

鎌倉時代①

1185年 - 1333年

人物

源頼朝（鎌倉幕府をひらく）

北条政子（源頼朝の妻）

後鳥羽上皇（承久の乱をおこす）

北条泰時（御成敗式目を定める）

鎌倉文化

写実的で力強い文化

金剛力士像（運慶たち）

新古今和歌集（藤原定家たちが編纂）

方丈記（鴨長明）

徒然草（兼好法師）

平家物語（琵琶法師の弾き語り）

封建制度

将軍と御家人の間で結ばれた
御恩と奉公の関係で結ばれたしくみ

新しい領地
をあたえる

領地の支配を
みとめる



京都や鎌倉の警備

戦いの際は命を
かけて戦う

重要事項

守護（国ごとに設置） 地頭（荘園や公領ごとに設置）

執権（将軍の補佐役）

執権政治（執権を中心とした政治）

六波羅探題（京都に置かれた朝廷を監視する機関）

御成敗式目（武士の慣習に基づき制定。裁判の基準）